

山岳トイレ技術分野の 進捗状況及び今後の予定について

1. 平成 16 年度の進捗状況

(1) ワーキンググループ (WG) 開催状況等

16年6月21日～7月2日	実証対象技術の募集
7月15日	実証対象技術の選定の公表(静岡県、神奈川県、山のECHO)
7月28日	平成16年度第1回WG開催
7月30日	実証対象技術の選定の公表(長野県)

(WG検討員名簿は資料1-3-2参照)

(2) 実証試験要領策定にあたっての特記事項

16年6月2日 第2版公表

(3) 実証機関選定等

平成16年度における実証機関・実証対象技術は次のとおり。

長野県

実証対象技術：9技術の応募があり1技術を選定

- ・ 生物(好気性)・土壌処理方式

(開発者：第一公害プラント株)

静岡県

実証対象技術：2技術の応募があり1技術を選定

- ・ 生物処理方式(かき殻を利用した浄化循環式トイレ)

(開発者：有山城器材)

神奈川県

実証対象技術：1技術の応募があり1技術を選定

- ・ 土壌処理方式

(開発者：株リンフォース)

NPO法人 山のECHO

実証対象技術：5技術の応募があり1技術を選定

- ・ 物理化学処理方式

(開発者：株オリエント・エコロジー)

富山県(平成 15 年度に引き続き)

- ・ 土壌処理方式
(開発者：(株)リンフォース)
- ・ コンポスト処理方式
(開発者：(株)タカハシキカン)

2. 今後の予定

各実証機関にて、実証試験計画の策定及び実証試験を実施。

平成 16 年 8 月 31 日第 2 回WG を静岡県にて開催予定。(実証状況確認含む)

平成 16 年 9 月 10 日第 3 回WG を長野県にて開催予定。(実証状況確認含む)

平成 16 年 10 月 19 日第 4 回WG を栃木県にて開催予定。(実証状況確認含む)

平成 17 年 1 月～ 2 月第 5 回WG を東京にて開催予定。

平成 1 6 年度環境技術実証モデル事業検討会
山岳トイレし尿処理技術ワーキンググループ 検討員名簿

- 柏原 一正 (有)鹿島槍観光開発(冷池山荘、種池山荘、新越乗越山荘)
桜井 敏郎 三井造船(株) 環境・プラント事業本部長付
鈴木 富雄 長野県環境保全研究所主任研究員
船水 尚行 北海道大学大学院工学研究科教授
森 武昭 神奈川工科大学電気電子工学科教授 <座長>
吉田 孝男 N P O 環境資源保全研究会代表
渡辺 孝雄 (財)日本環境整備教育センター調査研究部統括研究員

(50音順、敬称略)